

2019年3月期 決算補足資料

I. 説明要旨

- ◆ 2019年3月期は、連結売上高は前期比0.9%の微増にとどまったものの、前期ハグオール事業における不採算チャネルからの撤退、リユース店舗事業における既存店好調により、大幅な増益となった。また、一過性ながら、グループ再編に伴う税負担の軽減も寄与し、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高となった。
- ◆ 中期経営方針に掲げる「個店を磨く」方針に基づく地域特性に合わせた店舗づくりが功を奏し、連結経常利益は同方針に掲げる業績目標を2年前倒しで達成したほか、チェーン共通の基盤・サービスの整備も順調に進捗し、過年度の業績低迷からの回復は確固たるものとなった。
- ◆ 2020年3月期は、中期経営方針に掲げる基本戦略を実行する体制及び仕組みの構築と、将来に渡るグループの企業価値向上に向けて、積極的な投資を行う年度と位置付け。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期実績に一過性の要素が多く含まれることから減益となるものの、連結売上高、営業利益、経常利益はそれぞれ増加する見通し。なお、期末配当金は1株あたり3円増配し、18円の予定。

II. 連結損益

【2019年3月期 連結累計期間】 単位:百万円

科目	2019/3期	構成比	2018/3期	構成比	前期差	前期比
売上高	80,796	-	80,049	-	+746	100.9%
リユース店舗事業	72,444	89.7%	70,565	88.2%	+1,879	102.7%
ブックオフオンライン事業	7,506	9.3%	6,140	7.7%	+1,365	122.2%
ハグオール事業	-	-	2,071	2.6%	△ 2,071	-
その他	845	1.0%	1,272	1.6%	△ 427	66.4%
売上総利益	48,235	59.7%	46,994	58.7%	+1,240	102.6%
販売管理費	46,684	57.8%	46,381	57.9%	+303	100.7%
営業利益	1,550	1.9%	613	0.8%	+936	252.6%
リユース店舗事業	3,666	-	3,419	-	+246	107.2%
ブックオフオンライン事業	△ 289	-	232	-	△ 521	-
ハグオール事業	-	-	△ 897	-	+897	-
その他	△ 52	-	△ 114	-	+62	-
調整額(全社)	△ 1,773	-	△ 2,026	-	+252	-
営業外収益	1,056	1.3%	782	1.0%	+273	135.0%
営業外費用	486	0.6%	303	0.4%	+182	160.2%
経常利益	2,120	2.6%	1,092	1.4%	+1,027	194.0%
特別利益	160	0.2%	59	0.1%	+100	270.5%
特別損失	503	0.6%	1,250	1.6%	△ 746	40.3%
税金等調整前当期純利益(損失)	1,777	2.2%	△ 98	-	+1,875	-
法人税等	△ 418	-	783	1.0%	△ 1,202	-
非支配株主に帰属する当期純利益	23	0.0%	8	0.0%	+14	274.0%
親会社株主に帰属する当期純利益(損失)	2,172	2.7%	△ 889	-	+3,062	-

※2018年3月期はブックオフコーポレーション株式会社の連結実績です。

【売上高】

□ 連結売上高

- ・リユース店舗事業とブックオフオンライン事業がそれぞれ増収となった一方で、前期のハグオール事業における催事販売の撤退により、連結売上高は前期比0.9%の微増にとどまった。

□ リユース店舗事業

- ・既存店売上高が前期を上回って推移したことに加え、前期に実施した大型複合店舗の出店や、㈱マナス、BOK MARKETING SDN.BHD.が連結子会社となったこと等が寄与し、増収となった。

□ ブックオフオンライン事業

- ・ECサイト「BOOKOFF Online」における販売が好調に推移したことや、前期にハグオール事業で実施していた百貨店内買取窓口の運営を引き継いだこと等により、増収となった。

【営業利益】

- ・前期ハグオール事業の営業損失の剥落及びリユース店舗事業の既存店売上高好調による増益により、連結営業利益は大幅に増加した。ブックオフオンライン事業はグループ再編にかかる統合・整理コストが負担となり、一過性ながら営業損失となった。

【親会社株主に帰属する当期純利益】

- ・連結営業利益、経常利益の増加及び特別損失の減少に加え、一過性ながらグループ再編に伴う税負担の軽減により、親会社株主に帰属する当期純利益は黒字化し、過去最高となった。

III. 既存店実績(リユース店舗事業)

● 四半期別前期比(直営店・国内)

リユース店舗事業既存店		1Q	2Q	上期	3Q	3Q累計	4Q	通期
		売上高	100.5%	103.3%	101.9%	105.4%	103.1%	104.7%
	売上客数	95.8%	95.9%	95.8%	99.6%	97.0%	99.7%	97.7%
	仕入高	110.4%	98.0%	104.1%	103.6%	103.9%	99.9%	102.9%

● 商材別売上高・仕入高実績(直営店・国内)

商材名	売上高				仕入高			
	4Q期間		累計		4Q期間		累計	
	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比
書籍	105.4%	34.3%	102.3%	33.3%	89.5%	22.0%	93.2%	22.3%
音楽	105.1%	7.4%	102.0%	7.3%	94.6%	6.4%	96.3%	6.4%
映像	108.4%	9.7%	105.5%	9.6%	105.6%	10.8%	108.2%	11.0%
ゲーム	93.3%	12.7%	99.6%	12.6%	97.0%	21.7%	99.7%	19.8%
トレーディングカード・ホビー	122.2%	6.7%	118.6%	6.2%	118.3%	7.4%	123.5%	7.0%
家電・携帯電話	99.0%	4.9%	100.2%	5.2%	105.1%	6.6%	105.4%	6.3%
アパレル	98.3%	11.2%	97.6%	13.0%	105.0%	9.8%	102.8%	11.0%
貴金属・時計・ブランドバッグ	119.8%	7.3%	118.1%	7.2%	110.1%	11.3%	119.3%	11.8%
その他	106.8%	5.8%	105.2%	5.6%	99.5%	4.0%	101.0%	4.4%

IV. 新規出店・リパッケージ

区分	店舗名	店舗パッケージ	OPEN	所在地	売場面積	
直営	新規出店	代々木上原駅前店	BOOKOFF 総合買取窓口(※)	4月25日	東京都渋谷区	9坪
		Center Point 店	Jalan Jalan Japan	6月2日	マレーシア	534坪
		恵比寿南店	BOOKOFF 総合買取窓口(※)	6月29日	東京都渋谷区	15坪
		元住吉プレーメン通り店	BOOKOFF 総合買取窓口(※)	8月17日	神奈川県川崎市	17坪
		渋谷モディ店	BINGO	9月21日	東京都渋谷区	72坪
		広島段原店	BOOKOFF SUPER BAZAAR	11月15日	広島県広島市	859坪
		下北沢駅北口店	BOOKOFF 総合買取窓口(※)	11月22日	東京都世田谷区	23坪
		田町駅西口店	BOOKOFF 総合買取窓口(※)	12月21日	東京都港区	11坪
		吉祥寺駅北口店	BOOKOFF 総合買取窓口(※)	2月23日	東京都武蔵野市	8坪
		FC	リパッケージ	松本駅前店	BOOKOFF SUPER BAZAAR	9月4日
宇都宮インターパーク店	BOOKOFF			12月1日	栃木県宇都宮市	117坪
高知土佐道路店	BOOKOFF PLUS			4月26日	高知県高知市	301坪
小諸西原店	BOOKOFF PLUS			4月26日	長野県小諸市	179坪
銚子店	BOOKOFF PLUS			5月25日	千葉県銚子市	387坪
郡山フェスタ店	BOOKOFF PLUS			6月29日	福島県郡山市	326坪
大田原店	BOOKOFF PLUS			3月9日	栃木県大田原市	232坪

※BOOKOFF 総合買取窓口は決算短信および有価証券報告書では店舗数に含めておりません。

V. 通期業績予想

単位:百万円

科目	2020/3期見通し	構成比	2019/3期実績	構成比	前期実績差	前期実績比
売上高	83,000	-	80,796	-	+2,203	102.7%
営業利益	1,800	2.2%	1,550	1.9%	+249	116.1%
経常利益	2,300	2.8%	2,120	2.6%	+179	108.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,200	1.4%	2,172	2.7%	△ 972	55.2%

- ・親会社株主に帰属する当期純利益は、前期実績に一過性の要素が多く含まれることから、減益となる見込み。
- ・期末配当金は1株あたり3円増配し、18円の予定。